

「5県1市との懇談会」開催報告

中経連の事業方針、事業概要に関する情報の共有化、意見交換を目的に中部5県並びに名古屋市と懇談会を毎年度実施している。11月に開催した静岡県、岐阜県との懇談会について以下の通り報告する。

静岡県との懇談会

日 時： 2021年11月22日（月）15:00～17:00

場 所： ホテルアソシア静岡 3階 駿府

出席者： ○静岡県側：川勝知事ほか合計6名

○中経連側：水野会長、中西・勝野副会長ほか合計7名

内 容： ・川勝知事は、「政府が推進している『デジタル田園都市国家構想』に注目している。これまで一貫して進んできた東京一極集中だが、新型コロナによって密を避ける必要性が生まれたことでそのリスクが認識されるとともに、デジタルインフラを整備できれば均衡ある国土の発展が可能になる」と述べたほか、「静岡市に集中する県庁機能を各地域に分散させることで県内においても均衡ある発展を果たしたい」との考えも示した。

・また、中経連から経済圏や地理的繋がりなどに考慮した地域間連携について考えを尋ねたところ、「天竜川流域で一体となっている三遠南信のような圏域単位での行政運営の方が防災対策などでより大きな成果が得られるのではないか」とのコメントがあった。

岐阜県との懇談会

日 時： 2021年11月24日（水）15:00～17:00

場 所： 岐阜グランドホテル 西館2階 月の間

出席者： ○岐阜県側：古田知事ほか合計9名

○中経連側：水野会長、竹中・村瀬・碓井副会長ほか合計6名

内 容： ・古田知事は、「新型コロナなど、刻々と変わる状況変化に機動的に補正予算を組んで対応している。特に、コロナ禍における地方回帰の受け皿となることを意識し、従来の企業誘致だけでなく、DXやGXなどのアフターコロナ対応を含めた施策を実施している」との発言があった。また、「東海環状自動車道や中部縦貫自動車道などの交通インフラを生かした広域観光の推進や、長良川流域に加えて木曽川流域の観光資源の磨き上げにも取り組んでいく」と述べた。

・中経連から「ナゴヤ イノベーターズ ガレージと県内イノベーション創出拠点との連携をお願いしたい」との提案に対して「今後、県内の拠点同士を繋いでいく中でガレージとも繋ぎ、情報交換・共有などを積極的に行いたい」とのコメントがあった。また、リニアを活用した街づくりについて、「有識者懇談会での議論を踏まえ、地方回帰の視点も取り入れた計画に磨き上げていく」との発言もあった。

以 上